

平成27年度 関東地区 ～第1回目グループ活動を実施～

「品質」の講演会を開催

～ 関東地区グループ活動 ～



協豊会関東地区では平成27年度第1回目のグループ活動として、7月24日(金)にトヨタ自動車殿の東京本社・大会議室をお借りしての講演会を開催しました。

当日は今回講師をお願いしたトヨタ自動車の調達本部・調達プロジェクト推進部、西原部長様と同部・エンジニアリング室品質グループの久保グループ長様、そして協会事務局の小谷事務局長様・大村次長様をお招きし、関東地区グループ活動参加登録メンバーの54社・62名が出席し、さらに東海・関西地区からのオブザーバー参加も加わり、総勢69名での講演会となりました。



【西原部長様】



【聴講する参加メンバー】

西原部長様のご講演は「品質 基礎知識とトヨタの取り組み」をテーマにして、

1. 春の経営者懇談会でのテーマ懇談「品質」についての内容報告
2. 品質の基礎知識（トヨタが考える品質とその取り組みの内容、よく使われる品質用語）
3. 自工程完結（自分にとっての「品質」とは？を考える）

の3部構成にて、何れも大変分かりやすく示唆に飛んだ内容のお話をさせていただきました。

特に当グループ活動の参加メンバーが営業職中心であることを踏まえて、西原部長様は営業にとっての「品質」という観点から、「お客様第一」や「スタッフの自工程完結」についての考え方や取り組み方法など、様々な具体例も交えながら大変参考になるお話をして下さいました。

講演後の質疑応答では、品質風土醸成に向けた営業の役割や、営業の場合の自工程完結への取り組み方について、或いは「予防安全技術」や「自動運転」が普及して行く中での今後の品質保証の考え方について等、営業ならではの質問が出され、西原部長様からは「腹に落ちる」大変分かりやすい解説とアドバイスを頂くことができました。

講演会の終了後、今回が今年度最初のグループ活動となったことから、講師もご参加いただいたの懇親会が行われ、会員相互やトヨタさんとのコミュニケーションを深めることができました。

関東地区では今年度も幅広いテーマの中から課題認識の共有化を図り、相互研鑽と双方向コミュニケーションに取り組んで行く計画です。